

3類型	鉋工業品	通巻番号	2-26-012
地域資源名	ニット	認定日	平成27年2月2日
地域	山形県寒河江市	所管省庁	経済産業省

事業名：超立体造形技術とマルチゲージ対応によるメイドインジャパンの  
トータルニットブランドの確立

会社名：有限会社 奥山メリヤス 所在地：山形県寒河江市大字寒河江字赤田156

連絡先：TEL：0237-86-5378

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・ 独自技術と山形ニットの特徴である手間のかかる生産工程を継承しながら、商品企画・デザインから最終製品化まで自社で手掛け、イタリアやフランスの有名ブランドに比する製品を新ブランドで提案する。産地企業と連携して、より高付加価値の製品を提案することにより、従来の受託加工型ビジネスから脱却して、企画提案型のメーカーを目指し、山形ニット産地の活性化につなげる。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- ・ 畦編み・縄編み等の立体的造形技術と、超極細ゲージから太ゲージ系まで活用した製品は、複雑な編み目を持ち見た目の重厚感がありながら着心地は軽く、型崩れなく長く使える。またリンク加工という手間のかかる成型編みにより、はぎ目が綺麗且つ伸び強度がある。
- ・ 糸の開発段階から産地企業と連携し高付加価値な製品作りを進める。

#### ◆市場性

- ・ 国内のアパレル市場は堅調に推移、百貨店ブランド(特にミセス向け、キャリア女性向け)が好調、品質重視の消費者層が増加している。
- ・ 有名百貨店やセレクトショップでは国産の良質商品の品揃え拡大や、コラボによるオリジナル商品開発に力を入れており、当社試作品に対して高い評価をいただいている。

#### ◆販路

- ・ 大手百貨店、大手セレクトショップ、地方の有力専門店を主要ターゲットと位置づけ、展示会やサンプルを用いたプレゼンテーションを通じて取引につなげる。また各社とタイアップ販売を行うとともに、外部のアドバイザーも活用してPR効果を高める。
- ・ 日本の有力企業のバイヤーが訪れる海外のファッション合同展に出展を行い、ブランド価値を高めることで国内の市場開拓につなげる。
- ・ ホームページ(日本語・英語版)を作成し、世界市場へ向けたブランドコミュニケーションを強化する。



工場併設ショップ



手作業によるリンク加工



試作品の展示イベント

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・ 高付加価値な製品づくりに必要な糸の開発について、産地内の企業(佐藤繊維(株)等)と連携して進める。
- ・ OEMとは違う独自の価値を創出するため、「15分圏内で各社と連携体制が揃う」という山形ニットの強みを活かして、産地内の連携をさらに強化して行く。